

2016年2月 教会行事予定表		
曜	午 前	午 後
1 月	ロザリオの集い10:00	
2 火	シスター教会10:00~15:00 OPC10:00	
3 水	旧約聖書を読む会10:00	子供英語教室15:30
4 木	ミサ(上杉師) 10:00 入門クラス(ミサ後)	病者訪問13:00
5 金	修道院ミサ7:00 セシリアコーラス13:30	入門クラス18:00
6 土	ミサ(上杉師) 10:00 掃除蘭岳地区	土曜学校13.30 中学英語15:30
7 日	ミサ(上杉師)9:30 運営委員会	
8 月	ロザリオの集い10:00	
9 火	OPC10:00 恵愛歌のボランティア10:00	
10 水	旧約聖書を読む会10:00 ミサ(灰の水曜日) 17:00	子供英語教室15:30
11 木	久野神父・ロー神父ダイヤモンド祝 北1条 11時	
12 金	修道院ミサ7:00	入門クラス18:00
13 土	ミサ(上杉師) 10:00 掃除蘭岳地区 黙想会予定	土曜学校13.30 中学英語15:30
14 日	ミサ(佐藤宝蔵師)9:30 黙想会予定	
15 月	ロザリオの集い10:00	
16 火	シスター教会10:00~15:00 OPC10:00	
17 水	旧約聖書を読む会10:00	子供英語教室15:30
18 木	ミサ(上杉師) 10:00 入門クラス(ミサ後)	病者訪問13:00
19 金	修道院ミサ7:00 セシリアコーラス13:30	入門クラス18:00
20 土	掃除蘭岳地区(蘭岳) 10:00	土曜学校13.30 中学英語15:30
21 日	ミサ(上杉師)9:30 ザックバランの会	
22 月	ロザリオの集い10:00	
23 火	シスター教会10:00~15:00 OPC10:00 恵愛歌のボランティア10:00	
24 水	旧約聖書を読む会10:00	子供英語教室15:30
25 木	ミサ(上杉師) 10:00 入門クラス(ミサ後)	病者訪問13:00
26 金	修道院ミサ7:00	入門クラス18:00
27 土	ミサ(上杉師) 10:00	土曜学校13.30 中学英語15:30
28 日	集会祭儀9:30 ミニ大掃除	
29 月	ロザリオの集い10:00	

子供達と共に



四旬節黙想会予定
 2016年2月13日(土曜日)
 黙想会・共同回心式
 2016年2月14日(日曜日)
 ミサ・黙想会
 講師 佐藤宝蔵神父様
 詳細な時刻等は後日お知らせいたします

2016 1/10 ひとつになるう
 2016年1月10日 カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜
 〒050-0073 室蘭市宮の森町4-9-7
 TEL 0143-44-3851 FAX 0143-44-3854
 カトリック東室蘭教会

2016年カトリック教会から神道への新年のご挨拶
 「神道の皆様とキリスト教信者が共に暮らす家であるこの地球を大切に
 教皇庁諸宗教対話評議会

親愛なる神道の皆様
 神道の皆様、あけましておめでとうございます。
 すべての日本人の方々、そして特に神道の皆様にとって大切な祝日である新年に際し、教皇庁諸宗教対話評議会は心からご挨拶を申し上げます。神道の皆様がお祝いされるすべての行事や儀式が、皆様のご家族だけでなく近隣の方々、そして日本国全体に平和と調和、そして幸せと繁栄をもたらされますように！
 今年、教皇庁諸宗教対話評議会は教皇フランシスコ回勅『ラウダート・シ』に啓発され、神道の皆様にお手紙申し上げます。現在、環境危機は地球規模で起っております。これは実に深刻な問題です。それは、誰一人自分の家であるこの地球から誰も逃れることができないからです。皆様もお気づきのように、環境危機は問題が起こっている特定の地域だけの問題ではありません。それどころか大気、水、食料、そして地質の汚染が広がり、これによってもはや人間だけでなく地球で生きるすべての生き物にとって、地球が健康的な生活をおくることのできる場所ではなくなるという奥の深い恐怖をもたらしています。
 教皇フランシスコ曰く「私は聖フランシスコが弱者への配慮と自然の生態系に忠実に、且つ喜びに満ちて生きた素晴らしい手本だと信じています。(中略) また聖フランシスコは、キリスト教信者ではない人々にも愛された人物です。特に彼は神が創造された者のために、そして貧しく見捨てられた人々のために心を尽くした人でした。(中略) 彼は神秘家で巡礼者でもありました。シンプルな生活の中で、神と人とそして自然との素晴らしい調和を奏でた人でした。聖フランシスコは私たちに自然への配慮、貧しい人々に対する正義、社会貢献そして心の内なる平和が、切っても切れない関係にあるということを示しています。」(教皇フランシスコ回勅『ラウダート・シ』10) 教皇はさらに「聖フランシスコはどんな小さな生き物でも「兄弟よ」「姉妹よ」と呼んでいました。」と書いております。(教皇フランシスコ回勅『ラウダート・シ』11)
 古代の日本人は夫婦神により万物が誕生し、すべての生きとし生けるものには霊性があると考えていると伺いました。したがって世界の自然環境と人間は、兄弟姉妹のような家族であると言えます。(Nature, It is Divine: Message from Shinto, Association of Shinto Shrines. 自然、すなわち神なり：神道本庁よりいただいたメッセージより) したがって神道の皆様が深い畏敬の念を持って自然を鑑賞することの重要性を説かれるのは、神道と自然の不可分な関係に起因していると私たちは考えております。
 神道の皆様、神との関係、家族関係そして自然との関係は、人間の貪欲さが共に暮らす地球環境を略奪したため、今日、脅威に曝されています。神道の皆様とキリスト教信者が、この環境危機を好転させるためにできることはなんのでしょうか？ とりわけ霊的な問題に対する危機に関して、私たちができることはなんのでしょうか？人間の心を根本的に変え、さらに地球規模で生態系を本来の姿に戻すことは急務と言えます。この方面で私たちには二つの使命があります。一つ目は神道とキリスト教のそれぞれの信者が環境問題に関心を示すように、彼らに神学的な新しい息吹を吹き込み、さらに政治活動を奨励するなど信者たちを啓発してゆくこと。二つ目は環境問題に責任を持った社会秩序を構築するために神道とキリスト教が共に働くことです。
 新年が来る度に、私たちは新しい希望や新しい夢を抱き、新しい計画を立て、そして決意も新たにします。新年は、ある人にとっては最初からもう一度やり直す機会であり、別の人にとっては何か別の事に挑戦する機会でしょう。神道とキリスト教という別々の霊性に導かれ、私たちは消費と生産というライフスタイルを変え、緑化を推進することで共に暮らす地球環境を保護していきましょう。
 神道の皆様、年の初めに際し、それぞれの宗教の伝統に従い、共に世界の平和を祈りましょう。そして私たちの地球のために共に祈りましょう。
 「全能の神は、全世界に存在されると同時に、最も小さな生き物の中にもおわします。(中略) 私たちが飽食を止めることで世界を守り、破壊や汚染を止めることで美しい環境を育み、私たちに癒しをもたらすのです。貧しい人々と地球を犠牲にして利益を貪る人の心に触れてください。それぞれの事柄に価値を見出せるように教えてください。畏敬の念に満ち、神様の無限の光に向かっていく旅のように、すべての生きとし生けるものと強固な絆で結ばれているのだと、私たちに気づかせてください。」(教皇フランシスコ回勅『ラウダート・シ』246)
 改めて、神道の皆様、お正月おめでとうございます。皆様のこの一年のご多幸を心よりお祈り申し上げます。
 教皇庁諸宗教対話評議会議長
 ジャン・ルイ・トーラン枢機卿
 カトリック中央協議会Webページよりいただきました。ほとんどが神道である日本の皆さまに語りかけるこの文章は、異なる宗教人の共存への道標になるものと思ひ掲載しました。

議事録1は、開催日時で表題のとおりです。議事録②は出席者名で省略します。

3 報告:

3.1 1月・2月の予定

- 1月 1日 (金) 初ミサ (午前10時)、ミサ後新年交礼会
- 1月 3日 (日) 運営委員会
- 1月10日 (日) 壮年部、女性部例会、クリスマス飾り片付け
- 1月17日 (日) 信徒新年会
- 1月24日 (日) ミニ大掃除
- 1月31日 (日) ブロック会議 (伊達) 14:00
- 2月 7日 (日) 運営委員会
- 2月13日 (土) 四旬節黙想会・共同回心式
- 2月14日 (日) 黙想会 (佐藤宝蔵師) ミサ後
- 2月21日 (日) ザックバランの会
- 2月28日 (日) ミニ大掃除

3.2 その他

- * 12/17 (木) 恵愛病院クリスマス会にセシリアコーラス他賛助出演
上杉神父様の挨拶に続いて、小松さんの聖書朗読、青坂さんの民謡披露、そしてセシリアコーラスの歌の数々があり、患者への癒しのひと時とクリスマス会への雰囲気の上げに協力出来ました。
- * 第8回クリスマスチャリティコンサート開催される
12月19日 (土) に行われたチャリティコンサートでは、今年もオカリナ、フルート演奏とファミリーの歌、子供英語クラスの歌等バラエティに富んだコンサートが開催されました。160人強の拝聴者で大成功でした。
チャリティー募金とミニバザーの益金を合わせると9万を超え、東日本大震災支援として、カリタス札幌に送金、皆様のご協力に感謝致します。

3.3 財務報告 2015年12月の報告あり 収支とも健全に推移、特に問題なし

4. 議事:

4.1 新年会について

2016年1月17日 (日) 決定 パーティのメニューについては、女性部に一任、持込自由、今年もビンゴゲーム実施、上位賞品別途用意

4.2 四旬節の黙想会及び共同回心式日程について

黙想会は、佐藤神父様ご指導で2/13 (土)、2/14 (日) に実施
共同回心式は、2/13 (土) 時間未定

4.3 2016年度の役員選出について

選挙管理委員会設置の為、各地区から2名の選挙管理委員選出を依頼、メ切り1/31
関連する日程 3/6 役員選挙公示 3/13 役員選挙開始 3/27 役員選挙開票
4/3 定例運営委員会 4/24 2015年度信徒総会

4.4 新聖堂建築に伴うこれからの進め方について

松岡さんから、室工大山田先生に現時点の進捗状況と問題点及び細部の詰めについて、都合の良い日に話合いの場を設けて頂くよう依頼する。

4.5 土曜学校お泊り会に就いて

3/19 (土) 3/20 (日) 実施予定 運営委員会実施に協力詳細は、司祭・シスター・関係者に一任

4.6 教会での「カフェ」の進め方について

- ・2016年4月からスタートし、月1回の予定
- ・木曜日の11:00~14:00位まで 当面は、募金箱を設置する
- ・カフェの名は、「カフェさくら」とする 当面は、コーヒー、お菓子、軽食から始め、順次、趣味の会 (囲碁、将棋の日、手芸の日)、講演会、勉強会、ミニコンサート等と進めて行きたい。尚募金箱を設置する。
- ・チーム編成は、最低2人とし、手伝い者の募集をし、輪番制で対応

4.7 外の掲示板の活用について
掲示板は、横の通路にも設置する

4.8 その他

・神父様から、特に受洗を希望されている方々の為に祈りましょうとのお話がありました

5. ミサ、集会祭儀の予定

1/3 上杉師 1/10 集会祭儀 1/17 上杉師 1/24 集会祭儀 1/31 上杉師
2/7 上杉師 2/14 佐藤師 2/21 上杉師 2/28 集会祭儀

大成功のクリスマスコンサート



我がセシリアコーラスの皆さん

オカリナの演奏

フルートとエレクトーンと子供たち

土曜学校のおともだち

昨年12月19日に行われたコンサートは、好天にも恵まれ、久々に聖堂がいっぱいになり前回の2倍に当たる160人を超えました。

被災地への献金とミニバザーの売り上げと合わせてなんと9万円を超えました。

これひとえに神様の助けをいただいた皆様のご協力のおかげです。

その時の写真です。来年はもっと多くの方な参加を得て楽しいコンサートにしたいと思います。皆様のご協力、本当にありがとうございました。



1月3日のミサは、男子カルメル会管区長の九里神父様の司式でした。ミサ後にホールにて神父様を囲んで懇談しました。面白いお話で盛り上がっている写真です。



四旬節の黙想会で講話をお願いしている佐藤宝蔵神父さまが活動されているJOMASについて

JOMAS (Japan Overseas Missionary Activity Sponsorship)

海外邦人宣教師活動援助後援会 (代表 Sr.兄部純子) は、その名の通り、海外で活動する日本の神父、シスターに対して、その活動を支援するNGOである。アジア、アフリカ、南米等の貧しい地域に入り、活動している宣教師の申請を受け、例会において検討し、一般の方々からの寄付から支援金を出している。

支援下さる方々のほとんどが個人であり、その多くが創始者曾野綾子の著書や講演会等でこの会の存在を知り、応援して下さる方々である為、支援内容も、宗教的なものには使わず、貧しい方々への援助に限っている。具体的には学校、保育所、病院、診療所、孤児院等施設、奨学金、貧しい方々の生活向上プロジェクトを支援している。

運営は代表はじめスタッフがすべてボランティアで行っており、援助金、送金手数料など実費のみ支出している。また援助金の使用状況は、現地にいる邦人修道会の者が視察し確認、報告を行ない、帰国時にも現地の実情を例会にて報告している。

ご寄付をいただいた会員の方々にはご寄付の折の領収の葉書と、毎年2月初めにお送りする年間活動報告書と決算報告書をもって、報告を行っている。現在公式ホームページにおいてもお知らせと報告を行っている。

JOMASは1972年に作家曾野綾子が始め、2012年6月をもって代表を曾野綾子からSr.兄部純子 (聖マリア修道女会) へ交代した。